

## アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名 [ 熊本市立春日小学校 ] 担当教諭 [ 西尾 環 ・ 首藤英紀 ]			
児童生徒の学年・参加人数 (複数学年であれば学年別に): [ 6年 38名 ] [ 年 名 ] [ 年 名 ]			
実施期間: 2007年 1月 ~ 2008年 3月			
交流: 無し			
実施教科・時数 (関連させたものをすべて)	教科	単元名	時数
	図画工作科	夢を集めて、力を合わせて	4
	課外		数時間
	総合的な学習の時間 (春日チャレンジ学習)	魅力ある春日のまちづくりを提案しよう	数時間

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	「春日&阿蘇、そして卒業する私たち」
絵に込めたメッセージ	<p>熊本には世界に誇るカルデラのある阿蘇山があります。その阿蘇と私たちの住む春日は鉄道でつながっています。私たちの住む春日校区には熊本駅があり、列車に乗って阿蘇に行くことができます。数年前までは、春日からSL「あそBOY」に乗って阿蘇まで行くことができましたが、今はSLはありません。3年後に新幹線が開通するという事で、新しい熊本駅や新幹線の工事が進んでいますが、私たちはSLの復活を願っています。SLに乗って阿蘇に行けたらみんな喜ぶだろうな、と思います。チャレンジ学習の駅グループは特にそんな気持ちを持っています。</p> <p>私たち6年生38名はもうすぐ小学校を卒業です。自分たちの旅立ちへのお祝いもこの絵に表すことにしました。阿蘇をバックに花いっぱいの草原を走るSLに私たちが乗っています。駅やその周辺にも私たちがいます。6年間過ごした学校を雲に乗せました。大空を飛ぶ白い鳥たちは、中学校へ旅立つ私たち自身です。</p>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	10月	1 もう1枚のアートマイル壁画をどう描くか話し合う。	○海外交流アートマイルと並行して6年生で描くことに決まった。 ・去年の6年生のように自分たちで卒業式に飾れる絵を描きたい	図工
情報収集	11月	2 実行委員を中心に描く題材を決め、下絵を考える。	○話し合いによって、「阿蘇&春日」にテーマが決定。 ・熊本の市だけでなく県のよさも考えて阿蘇のことを描こう。 ・阿蘇についてもう少し調べよう	図工 課外
テーマ検討	12月	3 チャレンジ学習の時描くグループが提案したことで生かせそうなことを話し合う。	○駅グループや公園グループなどが提案していたことを図工の絵にも生かすことを決定。 ・阿蘇やSLを描こう ・春日の駅も描こう	図工 チャレンジ学習

制作	1月～3月	4. 実行委員を中心に下絵を作成する。  5. 全員が分担して色塗りをする。	○「阿蘇」を背景にSLを大きく描き、38名をそれぞれ描いてもらうことになった。 ・色塗る場所はみんなに分けた方がいいね。 ・自分は自分で描いてもらおう。 ○実行委員の指示によって色を塗るところを分担し、全員が楽しく制作した。 ・まずはSLからだよ。担任の先生も描こう。 ・花のところはパスで描いて、絵の具で上から塗って、はじくようにしていいですか？ ・なかなか進まないね。時間が足りない。	課外  図工
鑑賞	3月	6. 卒業式に展示し鑑賞する。	○ぎりぎりまで完成し、卒業式前日に体育館で展示した。 ・やっとできた。 ・できあがってみるとなにかいいぞ。 ・卒業にぴったりの絵になったなあ	課外

■学習目標と成果はどうでしょうか？（順位は重視したものから順に1～5まで記入してください。順位のないものも記入してください）

（5：とても身についた 4：身についた 3：どちらともいえない 2：あまり身につかなかった 1：まったく関連がなかった）

順位	つきたい力・指導目標	先生の手応え	そう感じた場面・理由
	コミュニケーション・スキル		
4	情報活用能力（収集・発信）	4	チャレンジ学習で学んだことを生かしたり、自分で阿蘇について調べたりしていた。
	人間関係をつくる（交流相手・学級内）	4	互いに助け合って活動する姿が見えた。
2	協同作業をする力（役割・段取り）	4	実行委員を中心にがんばっていたが、時間を十分保障できなかった。
	異文化の理解		
4	自文化の理解・自分を見つめる	5	阿蘇やSLのよさ、春日のよさを分かるようになり、卒業への意識も高まった。
1	表現力	4	自分たちなりのアイデアのある作品ができた。実行委員以外の発想が少なかった。
5	学習を追究する意欲	3	実行委員と他の子との意識にやや差があった。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
創造性ある作品に仕上がった。 実行委員が中心になって、とてもがんばった。 卒業を意識し、思い出に残る作品となった。	海外交流アートマイルと並行して制作し、子どもの意欲はあったが、課外の時間を多く取るなど時間の保障が不十分であった。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

今回は2つのプロジェクトに参加でき、感謝しています。来年度もぜひ、アートマイルに参加したいです。